

【神戸市立定時制高校の今後のあり方及び方向性の検討】

第3回検討委員会 及び 検討会以降にいただいたご意見及びご質疑等まとめ（要旨）

1. 構成等について

- 1-① 報告書を作成していくにあたり、あり方検討委員会の意義や検討内容について、一般市民や学校現場の先生方に、「前向きな印象」を持ってもらえるよう、文言の表現や柱建てを考えてみてはどうか
- 1-② 社会情勢の変化により、定時制教育（定時制高校）の必要性が強まっていることを訴えられるような提言になるよう、表現を考えてみてはどうか
- 1-③ 報告書に「例えば・・・」といった例示を盛り込んだほうが、次に繋がる提言になると思う
- 1-④ OB やその他関係者の意見も色々あると思うが、本検討委員会の取組が、まずは生徒のため、次に現場の先生方のため、それぞれ行うべきものであると考える
- 1-⑤ 次のステップに繋がる報告書になれば、と考える

2. 柱建て全般について

- 2-① 時代背景や社会のニーズの変化に沿った、大きな方向性を示すためのメッセージとなるように文言の表現を考えてみてはどうか
- 2-② 毎回、丁寧な資料を準備していただいている。4本柱についても、直球の表現を受けて、委員としての責任感から踏み込んだ発言をした。最終報告書には、誤解が生じないような文言や表現の工夫が必要、との意見に賛同する
- 2-③ 各項目の具体的な内容や構成について、特に異論はない

3. 「1. 中途退学者への対応について」

- 3-① 「中途退学者への対応について」という名称は、対象が定時制高校を中途退学した生徒なのか、定時制に入学してくる他校中途退学者なのか判然としない。「多様な背景を持つ生徒の学習ニーズへの対応」など、別の表現にしたほうがいいのではないか
- 3-② 時代背景や社会のニーズの変化に従って定時制教育（定時制高校）のあり方が変化している一方で、先生方だけでは対応の難しい状況になっていきていることから、中途退学者が増加している、というふうには捉えられないか
- 3-③ 中途退学者を減少させる取り組みは非常に重要であることに異論はないが、中途退学者が悪いような捉え方をされないようにするよう、表現に留意することが必要ではないか
- 3-④ 学力差について記載しているが、この柱とは別にしたほうが良いのではないか
- 3-⑤ 自尊感情や自己有用感が持ちにくい傾向にある生徒に対し、コミュニケーション力を高める取り組みや支援として、具体的にどのような外部連携をおこなっているのか教えていただきたい

4. 「2. 昼間部への対応について」

- 4-① 直球の表現ではなく、少し幅広な表現、例えば「日中に教育を受けたいニーズへの対応について」といったようにしたほうがいいのではないか

- 4-② 「昼間部に対するニーズは高いが、施設設備面で対応が困難な状況にある」という、ある意味非常に分かりやすい構図だと思う
- 4-③ 昼間部に対する中学生のニーズに応えるための新しい校舎や施設設備を用意するとしたら、どれぐらいの期間が必要なのか教えていただきたい
- 4-④ 昼間部を拡充するための校舎整備までに時間がかかるのであれば、暫定的な措置として、何か取組める方策を検討すべきではないか
- 4-⑤ 校舎整備までに時間がかかるのであれば、例えば、学級減を行った神戸市立の全日制高校に、定時制高校昼間部を設置することは可能なのか教えていただきたい
- 4-⑥ 神戸市立の全日制高校に、県立多部制単位制高校にあるような午後部・夜間部というような形態を設置することはできないのか
- 4-⑦ 民間施設や神戸市の遊休施設を活用することで、施設設備の課題を解決できないか
- 4-⑧ 学校とは、そこに行けば、勉強ができ、かつ、自分の居場所がある、というのが理想である。定時制高校はそのような自分の居場所となるところであってほしい。そういう意味で（自分の居場所がない）教室共用は極力避けるべきである
- 4-⑨ 定時制高校は交通至便の地にある必要があることは理解できる。具体的に生徒アンケート等で「駅から近いから」といった回答があればなお良い、と考える
- 4-⑩ 昼間部拡充の方針に異論はないが、夜にしか通えない生徒も存在するため、夜間部の重要性も盛り込むべきではないか
5. 「3. 三修制について」
- 5-① 直球の表現ではなく、少し幅広い表現、例えば「修業年限の弾力化に対するニーズへの対応について」といったようにしたほうが良いのではないか
- 5-② 柱建てとして独立したものとせず、柱建て「1」と柱建て「2」に包含する等でまとめてもいいのではないか。
- 5-③ 三修制導入も、施設設備面に課題があるとのことだが、昼間部拡充と比べて、実現しやすいのかどうか教えていただきたい
- 5-④ 単位制の導入可能性について教えていただきたい
- 5-⑤ 摩耶兵庫高校の昼間部と夜間部の相互乗入れなどは可能なのか教えていただきたい
- 5-⑥ 通信制高校の単位を卒業単位に認定することは可能なのか教えていただきたい
- 5-⑦ 仮に、高卒資格認定試験や外部検定資格の単位認定によって三修制を実現する場合であっても、生徒個人任せにするのではなく、神戸市としてどのような支援が考えられるかを検討したほうが良いのではないか。
- 5-⑧ 神戸市立定時制高校が大事にしてきた「4年でじっくり育てる」ことの重要性も盛り込んだほうが良いのではないか
6. 「4. 日本語指導が必要な外国籍生徒について」
- 6-① 直球の表現ではなく、少し幅広い表現、例えば「異文化理解の推進について」といったようにしたほうが良いのではないか
- 6-② 「異文化」という表現だと幅が広すぎると思う。「外国にルーツを持つ生徒への対応」といったようにしたほうが良いのではないか

- 6-③ 外国籍生徒に対する宗教的な配慮とあるが、具体的にどのようなものか教えていただきたい
- 6-④ 高校入学前に、短期間に集中して日本語が学べるカリキュラムが神戸市にはあるのか、教えていただきたい